



令和元年 11 月 19 日

港湾局産業港湾課

**第 20 回北東アジア港湾局長会議および
第 20 回北東アジア港湾シンポジウムの開催結果
～日中韓の港湾関係者が港湾の発展のために意見交換を行いました～**

令和元年 11 月 7 日(木)～11 月 8 日(金)の間、韓国昌原市において「第 20 回北東アジア港湾局長会議」および「第 20 回北東アジア港湾シンポジウム」が開催され、日中韓三国間の港湾の発展のために、緊密な連携を促進することが重要との認識で一致しました。

1. 第 20 回北東アジア港湾局長会議（参考 1）

北東アジア港湾局長会議は、1995 年から 1999 年の間、年 1 回開催された日韓港湾局長会議をベースに、2000 年より中国が加わり拡大したもので、三国の港湾の発展のため港湾行政全般にわたり広範に意見交換を行うものであり、今回 11 月 7 日、韓国昌原市で第 20 回目の会合が開催されました。

会議では、まず各国の代表から「環境にやさしい港湾（Green Port）」をテーマとして報告があり、活発な意見交換が行われました。日本からは、堀田大臣官房技術参事官より「Green Port Policy in Japan」と題してカーボンフリーポート関連政策等について紹介を行いました。

また、作業部会において取り組んでいる共同研究の進捗状況等について報告が行われました。

なお、次回の第 21 回北東アジア港湾局長会議は、2020 年に中国大連市で開催される予定です。

2. 第 20 回北東アジア港湾シンポジウム（参考 2）

局長会議翌日の 11 月 8 日には、第 20 回北東アジア港湾シンポジウムが開催されました。本シンポジウムには、同日午前で開催された北東アジア港湾協会会長会議出席者を含む、日中韓の官民の港湾関係者約 180 名が集まり、「国際的な環境規制強化に対応する港湾戦略」をテーマに三か国の専門家から発表があり、その後発表者と参加者による熱心な意見交換が行われました。

【問い合わせ先】港湾局産業港湾課国際企画室 惟住、小木
(代表)03-5253-8111 (内線)46469、46468 (直通)03-5253-8679 (FAX)03-5253-1651